

算数オンライン塾 5月14日の問題 解説

1桁の数は1から9まで9個

2桁の数は10～99まで $2 \times (99 - 9) = 180$ 個

3桁の数は100～999まで $3 \times (999 - 99) = 2700$ 個

したがって2015番目は3桁の数の中にあります。

$$2015 - 189 = 1826$$

$1826 \div 3 = 608 \cdots 2$ より609番目の真ん中の数です。

$99 + 609 = 708$ よりアは0になります。

01～99までは10の位で1から9までそれぞれ10回ずつ出てくるので

$$(1 + 9) \times 9 \div 2 \times 10 = 450$$

1の位で1から9までそれぞれ10回ずつ出てくるのでこれも450

したがって合計900です。

100～199まで1は100個あるから $100 + 900 = 1000$

699まで考えると

$$900 \times 7 + (1 + 6) \times 6 \times 100 \div 2 = 6300 + 2100 = 8400$$

700、701、702、703、704、705、706、707、70で

$$7 \times 9 + (1 + 7) \times 7 \div 2 = 63 + 28 = 91$$

$$8400 + 91 = 8491$$

(答え) ア 0 イ 8491